



七つのわかれ道の秘密 上・下

いわなみしょうねんぶん こ
岩波少年文庫

にしむら ゆ み いわなみしよてん
ドラフト作 西村由美訳 岩波書店

フランス先生がクラスで、作り話の冒険談を子どもたちに聞かせた夜のこと。話のとおり手紙が届く。先生は、謎の差出人がよこした迎えの馬車に乗って出発したが、行き先がわからず、「七つのわかれ道」で降りてしまう。

翌日立ち寄ったわかれ道の古いカフェで、馬車はある伯爵のものだとわかる。伯爵の屋敷には宝がかくされていて、相続人の男の子が閉じ込められているらしい。

彼を救い出し宝を探そうと集まった秘密作戦の仲間に加わり、先生は家庭教師として屋敷にもぐり込む。

